

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年 5月 12日

岩手県知事
達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県一関市藤沢町増沢長羽
氏 名 (株)ヤマキフーズ
晶山 竹雄
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0191-63-2836

岩手県循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第2項の規定により、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します

事業場の名称	奥州ファーム		
事業場の所在地	岩手県奥州市江刺梁川		
事業の種類	01: 農業 (畜産業 ブロイラー飼養)		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	852 t	全処理委託量	852 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	352 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	500 t
※事務処理欄			

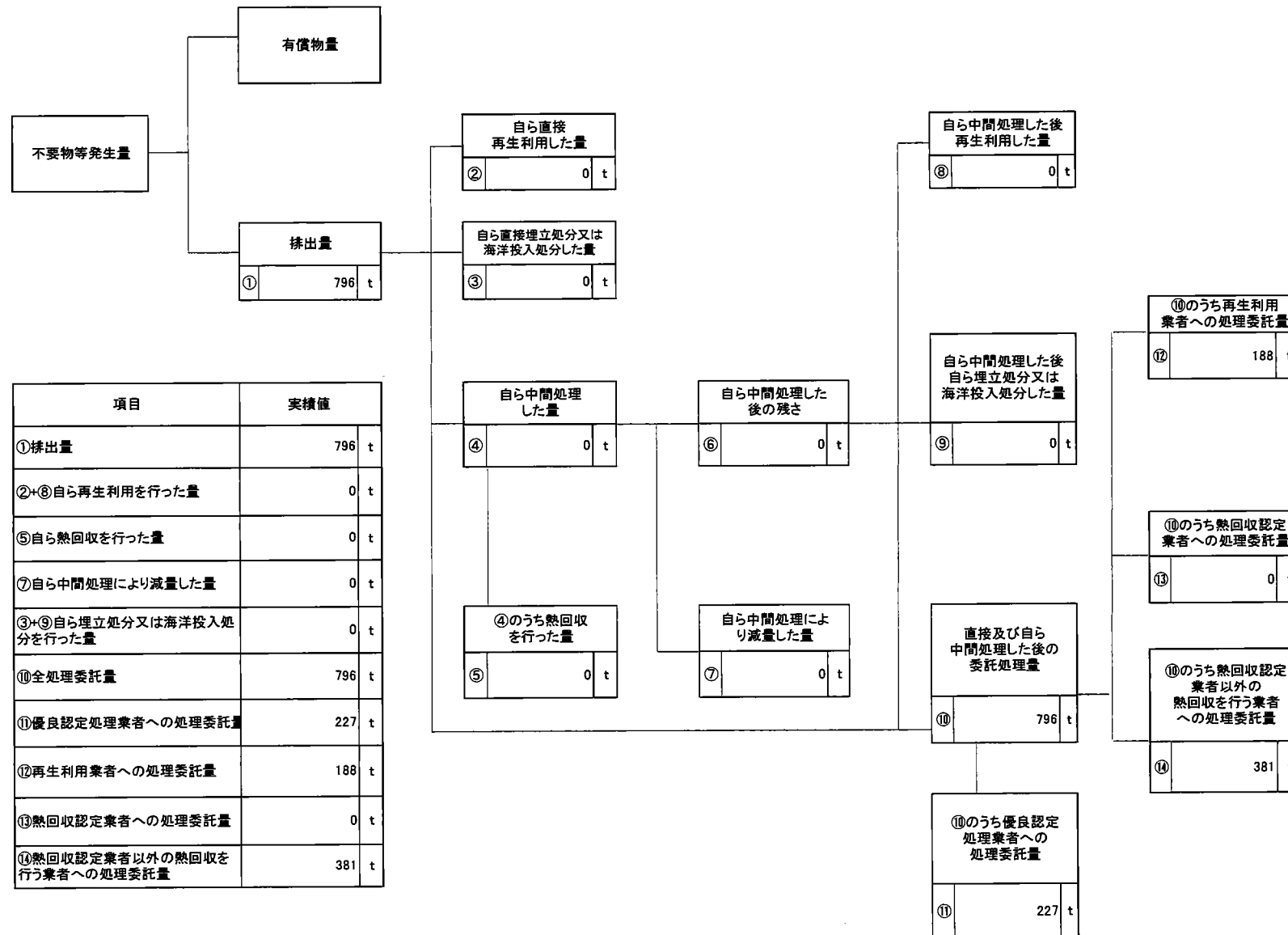
- 5.6.26 (日本工業規格 A列4番)

岩手県
県南広域振興局
県政広域第 号
572-44

【別紙】計画の実施状況（2022年度）

（産業廃棄物の種類： 家畜のふん尿 ）

奥州 ファーム



（第2面）

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。